

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス紅葉		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 17日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 31日		～ 2025年 2月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	外出支援を盛り込んだ充実したプログラム内容	常に新しいこと、子どもたちの興味のあることに焦点を置き、充実した内容のプログラムをおこなっている。	地域に貢献できるイベントの考案 他事業所の児童と交流の機会を設ける
2	毎月子どもたちの様子を記載した通信、Instagramの発信	保護者の方に向けて積極的に、日々の様子やプログラムの様子など発信し子どもたちの様子を知ってもらっている。	SNSを駆使しさらに充実させる
3	職員間の情報共有、ミーティングが積極的におこなわれ、意見を把握する機会がある	朝礼時、終礼時以外にも必要に応じ機会を設け、その内容を業務改善につなげている。	職員の資質の向上を図るための外部研修を受講する機会が少ないため、さらに色々な視点で支援できるように研修の機会を増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)、家族等の参加できる研修の機会がおこなわれていない	就労している保護者が多く事業所に呼ぶ機会が作れない	参加しやすいような日にちの設定(1日だけでなく3日間にするなど) 充実した内容にする(事前に困りごとなど聞き取り)
2	父母の会の活動支援、きょうだい向けのイベント 保護者会、きょうだい同士の交流会	1と同じく機会が作れない	子どもが楽しめるイベントを立案 長期休みに日にちを設定し、事前に告知する
3	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営がおこなわれていない。	自法人内の高齢者サービスとの交流、クリーン作戦等での関わりはできるが、招待するスペースの確保は難しい。	地域の学校行事に参加するなど身近なところから関わりを持っていく

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービス紅葉
------	------------

公表日 2025年2月10日

利用児童数 19名(兄弟児2名)

回収数 15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14			1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14			1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	14			1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	1	1	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11		3	1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	14	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2	2	5		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1		2		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15					

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1		1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15				学校以外のお友達と交流がもて、本人も毎日楽しいようです。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				外出やイベントなど色々な経験をさせてもらっています。有難うございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童デイサービス紅葉		2025年 3月 10日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		規定のスペースは確保できている		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		規定以上の人数は確保できている		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		玄関・学習室・プレイルームの移動は段差がないものの、トイレのアクセスは構造上段差が生じてしまう。現在人的支援にて解決できている。	トイレまでは階段のためバリアフリーではない	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		普段の清掃により清潔・衛生管理はできている。日々室内の換気・遊具等の消毒の徹底もおこなっている。月1回フィルターや外周り等の清掃もおこなっている。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて職員室を利用している。		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		職員会議やミーティングの中で機会を設け関わりをもてるようにしている。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		日頃から保護者からの意見を取り入れ業務改善につなげている。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		職員会議やミーティングをおこない情報共有を積極的におこなっている。		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	未実施	第三者による外部評価はおこなっていないが、学校関係者から意見はもらっている。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		全職員に毎月接遇マナー・児童福祉・虐待・身体拘束・感染症研修を実施。事業作業の短縮に向けてICT化に取り組んでいる。		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		5領域に添った支援プログラムを作成し、毎月翌月の支援プログラムを通信でお知らせしている。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		日頃から情報を共有しアセスメントをおこなっている。時間が設けることが難しい保護者に対しては電話やメールでおこなっている。		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		出来るだけ支援を統一できるような支援員と共通認識し、計画を作成している。		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		日々の朝礼、終礼時にミーティングをおこない、適切な支援をおこなっている。		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		日々の行動観察をミーティングの中や記録に残すことで共有し、アセスメントしている。		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		支援内容を踏まえ設定している。		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		チーム全体でプログラムの立案をおこない職員会議で翌月のプログラムの計画と公表を周知している。		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		常に児童が興味を持つことができるような支援内容を考え目的を明確にし固定化しないような工夫をしている。発達の状況や特性に合わせてできることを伸ばし隠れていることを引き出す環境作りをおこなっている。		
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		個別で専門的療育を組み込みおこなっている		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		午前中に社員間でミーティングをおこない、パート職員が出勤後、当日の役割や配置を共有している。		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		送迎終了後、情報交換や共有をしている。 パート職員、休暇職員に対しては出勤時に共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		日々の支援についての個別記録、経過記録は毎日おこなっている。支援の検証・改善については随時おこなうことはできないが必要に応じて実施している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		定期的実施	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		学童期、思春期それぞれの年齢、特性にも配慮し「4つの基本活動」を組み合わせ支援している。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		二者もしくは複数の選択を用意し、選択する機会を与え自己選択できるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		該当児童なし	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		該当児童なし	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		担当の先生と情報を共有し、学校だよりなどのツールを活用し連絡調整をおこなっている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		现阶段では交流なし	連携がとれていなかったので今後積極的におこなっていききたい
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		該当児童なし	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		現在は専門機関との連携はとれていない	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		年1回他事業所の児童と交流、活動している。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		月1回地域の子ども部会に参加している。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		日々の連絡ノート、送迎時に伝えあい、必要に応じて電話対応等をおこない共通の理解を徹底している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			家族に対する研修の機会がもてていないため今後取り入れていきたい
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時に説明しており、毎月の支援プログラムについては通信でお知らせしている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		日々のコミュニケーションの中で子どもの意思や意向を聞いている。保護者とは支援計画書を提示する際確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		個別計画書を提示し説明をおこなっている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		保護者からの相談があれば適切な対応と必要な助言をおこなっている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		未実施	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		すぐに管理者へ報告し迅速に対応できるように体制を作っている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		毎月通信を発行。インスタグラムで活動の様子を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		施錠できるロッカーで個人情報の管理をおこなわない、PCの個人情報についてはパスワードを設定し管理している。	

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		保護者とは送迎時に情報伝達をおこない、必要に応じて電話対応もおこなう。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>	未実施	今後、飲食店を利用するなど検討している。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		それぞれのマニュアルを作成し定期的に見直しをしている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		年2回の避難訓練及び机上訓練をおこない、BCPの見直しもおこなっている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		契約時に確認している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		該当児童がいないため現在はおこなっていないが、契約時に保護者への聞き取りは事前に全児童おこなっている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		緊急連絡先を作成し、家族と連携が円滑に図れるようにしている。また見直しも随時おこなっている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		年1回事例検討をおこなっている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		4か月に一回の虐待防止研修を実施。職員入職の際、虐待事例等を参考資料に使用し研修をおこなっている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		現在拘束を行わなければならないケースはない。年2回の研修の他に日常的に職員間で確認している。やむを得ず行う場合は保護者への説明と同意を得て実施する。	